

「第5回PBLグランプリ」本選会実施報告について

社会連携オフィス

1. 日 時 令和5年2月10日（金）10：00～12：00

2. 場 所 2号館103教室

3. 参加者数

◇学内関係者（教職員・学生）	34人	◇審査員	7人
	〔 ・ 学生 23人 ・ 教職員 11人 〕		
◇社会連携オフィススタッフ		3人	

合計 44人

4. 審査員

兵庫県東播磨県民局 局長	小川 佳宏 氏（審査委員長）
神戸新聞社 東播支社長	坂本 竜之介 氏
兵庫県立大学 地域創造機構 教授	畑 正夫 氏
但陽信用金庫 地域創生部 副部長	破魔 淳司 氏
兵庫大学副学長（教育担当）	大平 曜子 氏
兵庫大学副学長（研究・社会連携担当）	田端 和彦 氏
兵庫大学教学部長	北島 律之 氏

5. 入賞グループ

※6グループが本選会へ出場し、以下3グループが受賞

【グランプリ】 （賞金10万円）

ため池ウェディング 〈担当教員：石川 夕起子〉

【準グランプリ】 （賞金5万円）

なごみカフェ 〈担当教員：小倉 毅、東 久子〉

【特別賞】 （賞金3万円）

加古川未来創造プロジェクト 〈担当教員：榎木 浩〉

6. エントリー団体（発表順）

① 兵庫大学留学生農園	〈担当教員：榎木 浩〉
② 地域子育て支援	〈担当教員：山村 けい子〉
③ 加古川未来創造プロジェクト	〈担当教員：榎木 浩〉
④ ため池ウェディング	〈担当教員：石川 夕起子〉
⑤ なごみカフェ	〈担当教員：小倉 毅、東 久子〉
⑥ 加古川てらこや2022事業	〈担当教員：榎木 浩〉

7. 実施風景写真

本選会の様子



私たちの学び

- ・入居者・利用者と交流できる
- ・家族の癒いを開ける
- ・地域住民と交流し、コロナという非日常生活の大変さを学ぶ
- ・地域包括支援センターの活動を学ぶ (ソーシャルワーカー)
- ・民生委員の役割を学ぶ
- ・地元企業 (OOバス) 社員は、認知症や高齢者介助について学びながら参加しており、企業が向き合う高齢社会問題を学ぶ



加古川の魅力たっぷりフルーツミックサンド

- ・パンは加古川に工場を構えるニシカワパンさんの商品を使用
- ・みかんは加古川の農家さんが育てたものを使用
- ・フルーツは廃棄が出ないように切れ端も使用
- ・食パンを加工したときに出るパン耳も揚げてラスク風にし活用
- ・試作を繰り返してクオリティーの高いものに仕上げる



PBLグランプリ 結果発表

グランプリ

ため池ウェディング